

1 くま川くだり

人吉市

http://www2.ocn.ne.jp/~tujunshi/index.htm



**放水は迫力満点。**  
「日本三急流」の1つである球磨川を下る、人吉球磨地域の代表的な体験型観光の1つです。人吉発舟場から球磨村渡までの全長8キロメートルを90分で下る「清流コース」と、渡から球磨洞下までの全長10キロメートルを同じく90分で下る「急流コース」があります（2コースとも予約制）。清流コースは水鳥や魚類の生態、四季の山野草を眺めながらの緩やかなコースで、年間を通じて運航中です。一方の急流コースは、五大瀬を豪快に下るスリル満点のコースで、船頭さんの腕が見ものです。こちらは4月から10月までの7カ月しか運航せず、特にシーズン中の週末は利用者が多いので、早めの予約をおすすめします。

■ご案内

営業時間／9：00～ コースにより発時間が異なります。  
休業日／無休（増水時休業）  
料金／急流コース個人（1～45名）3,780円団体（46～150名）3,618円（151名以上）3,456円  
子供（1～45名）2,160円団体（46～150名）2,079円（151名以上）1,998円  
清流コース個人（1～45名）2,916円団体（46～150名）2,808円（151名以上）2,700円  
子供（1～45名）1,944円団体（46～150名）1,890円（151名以上）1,830円  
アクセス／JR 渡駅徒歩 問合せ／くま川くだり株式会社 TEL 0966-22-5555

2 球泉洞・森林館

球磨村

http://www.kyusendo.jp



**地底探索しませんか。**  
球泉洞は全長約4800メートルの鍾乳洞で、西日本では2番目（全国では3番目）の長さを誇ります。3億年という想像もつかない年月を経てできた美しい石柱や石筍は、今も成長を続けています。500メートルの観光コースと、40メートルの縦穴などを階段で下る探検コースの2つが選べます。国道219号線沿いにあり、球磨川下り終点の場所でもあります。

■ご案内

営業時間／8：30～17：30 休業日／無休  
料金／球泉洞大人（高校生以上）1,050円中学生735円小学生630円幼児525円  
森林館大人（高校生以上）1,050円中学生735円小学生630円幼児525円  
※幼児3歳以上団体割引20名以上 球泉洞・森林館セット1,680円  
アクセス／芦北インターより20分 人吉インターより35分  
問合せ／球磨村森林組合 TEL 0966-34-0211

3 青井阿蘇神社

人吉市

http://www.aoisan.jp/aoisan.html



**熊本唯一の国宝。**  
相良氏入国より約400年前、今から1200年前の大同元年（806年）に神社が創建されました。国宝指定を受けたのは、本殿、廊、幣殿、拝殿、楼門の建造物五棟と、附（つかけたり）として造営時の棟札一枚と改築の年代や内容が明記された銘札五枚。現在の社殿群は、慶長15年（1610）から同18年に4ヶ年をかけて造営されたもので、まもなく400年を迎えます。一連の社殿が同時期のものは全国でも珍しいということです。急勾配のかやぶき屋根をはじめ、随所に桃山様式をとり入れた多彩な装飾や色彩、南九州地方にみられる雲龍の彫刻が施されているのが特徴で、拝殿横に神所を配置するL字状の配置は、球磨地方の社寺建築の規範となっています。

■ご案内

駐車場／30台  
アクセス／JR 人吉徒歩  
問合せ／青井阿蘇神社 TEL 0966-22-2274

4 観光うたせ船

芦北町



**海の貴婦人に乗って漁。**  
幕末の頃から芦北地方に伝わる伝統漁法・うたせ網漁。海底に降ろした底引き網を、海風にまかせて帆船で引いていきます。自然の力を利用した、のんびりとした風情のある漁で、捕れるのは主にクルマエビ、カニ、シャコ等です。捕れた魚の一部は、お土産として持ち帰れます。操業中は船から太刀魚釣りができるほか、注文に応じて船上で食べる料理も用意してくれます。

■ご案内

所要時間／3時間  
料金／42,000円（1隻12名定員）  
休業日／火曜日 11月～3月 ※11月～3月は芦北漁業組合にて  
アクセス／九州産交バス計石  
問合せ／芦北観光うたせ船組合 TEL 0966-82-3936  
芦北漁業組合 TEL 0966-82-2066（11月から3月）

5 水俣市立水俣病資料館

水俣市

http://www.minamata195651.jp/



**まだ続く苦しみ水俣病を正しく理解しよう。**  
水俣では昭和31年に水俣病が確認されてから50年以上の間、多くの難問と直面してきました。この資料館は、二度と同じ過ちをくり返さないように、また水俣病の歴史と現状を多くの人々に正しく理解してもらいたいという願いを込めて設立されました。水俣病に関するさまざまな問題を写真や文献、大型スクリーン、モニターテレビ等を通して学習することができます。また、水俣病の患者の方等から体験を聴くことができる語り部の制度もあります。

■ご案内

営業時間／9：00～17：00  
料金／無料  
休業日／月曜日（休日の場合火曜日）12月29日～1月3日  
アクセス／九州産交バス まつぼっくり前  
問合せ／水俣市立水俣病資料館 TEL 0966-66-2621

6 水俣市立蘇峰記念館

水俣市

http://www.toshihiro.co.jp/tokutomi/sohoukinenkan



**蘇峰文学に触れませんか。**  
徳富蘇峰が父・淇水翁の熱烈な郷土愛をしのんで贈った寄付を基に、昭和4年に町立淇水文庫として開館しました。昭和58年からは、蘇峰の業績を永遠に伝えるために「蘇峰記念館」として公開しています。蘇峰を中心に父・淇水、弟・蘆花の遺品約2000点を収蔵、展示しています。（ガイドあり）近くには徳富蘇峰・蘆花生家があります。

■ご案内

営業時間／9：00～16：30  
料金／無料  
休業日／月曜日（休日の場合火曜日）12月28日～1月4日  
アクセス／みなくるバス水俣市役所  
問合せ／水俣市立蘇峰記念館 TEL 0966-63-0380